

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立羽島高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和4年6月30日(木) 午後1:15～3:15
- 3 開催場所 羽島高等学校図書室
- 4 参加者

会長	兼松 博之	中部学院大学専任講師
副会長	竹中 美環	東横INN岐阜羽島駅新幹線南口支配人
委員	篠田 仁美	本校PTA副会長
	住奥 豊広	岐阜羽島警察署竹鼻交番所長
	林 博子	国際ソロプチミスト羽島会長
	舛本千佳子	羽島の未来を築く会理事長
	森山 健	竹鼻中学校長
	渡辺 憲治	羽島商工会議所専務理事兼事務局長
	渡邊 丈展	本校同窓会長 (欠席)
学校側	後藤周太郎	校長
	野田美奈子	教頭
	中川 弘之	事務長
	中田 啓士	教務主任
	浦部 陽	進路指導部長
	野中かおり	生徒指導部長

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 令和4年度 教育指導の重点及び学校経営計画について
 - ・ 全委員より承認が得られた。
- (2) 令和4年度 各分掌の教育指導の方針と重点について
 - ① 教務
 - ② 進路指導
 - ③ 生徒指導
 - ・ 全委員より承認が得られた。
- (3) 生徒指導部より
 - ① 生徒指導に関する規定について
 - ② 生徒指導規定の改定手続きについて
 - ③ 服装に係る規定(学校指定のセーター、ベストの導入)
 - ・ 全委員より承認が得られた。

意見1：学校指定のセーター、ベストを導入することに賛成である。現在は指定のものが少ないため、周りを見ながら何を着用すればよいか悩んでいる生徒や保護者が多い。

(4) 本校への意見、提言等

- 意見1：教員は学校を良くしようと熱心に指導しているので、保護者は安心して子どもを通わせることができる。学校生活が生徒一人一人の人生に影響を与える。羽島高校の発展のために努力している教員に感謝したい。
- 意見2：昨年度、第3回学校運営協議会で改善点が示されていたが、その改善点に対応した方策が作成されている。学校の教育指導の方針と重点では、『地域』というフレーズが何度も出ている。本校が地域との連携を考えていることを、地域の方が知らない面がある。ぜひ学校と地域が連携できる機会をもちたい。
- 意見3：生徒の挨拶が、しっかりできている。新型コロナウイルスの影響で、地域の様々なイベントが中止になり、生徒は地域の人との関わりが減少した。今後、イベント等が開催されるようになれば、生徒は様々な経験ができ、地域の人と関わりがもてるようになるはずだ。
- 意見4：時代や社会の情勢により、必要なことは順次変えていかなければいけない。校則の改定も同様である。
- 意見5：本校の卒業生で、高卒就職者の離職率はどのような状況なのか。
⇒追跡調査ができておらず、離職率の調査は今後の課題である。就職について、近年、就職後に、企業と生徒のミスマッチが見られるため、今年度は、企業見学を充実させ、企業について理解を深めてから応募するよう日程を考慮した。
- 意見6：近年、私立高校へ進学する傾向が強くなっている中で、地元の高校へ進学する生徒が増加していることは喜ばしいことである。
- 意見7：制服について、中学校では男女区別なく着用することを、生徒たちがお互い認め合っている。本校で指定のセーターを導入することに異論はないが、中学校では既製品の価格や着用頻度を考えると指定品の導入は難しく、規定を緩める傾向にある。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会において、全委員より今年度の本校の学校運営方針に対して承認が得られた。
- ・様々な視点の意見から改善が必要なところは速やかに対応し、今後の学校運営に生かしていきたい。